

# ネーミングライツ導入の基本的な流れ図

<凡例>  
事務所管課  
担当課…対象施設等担当課  
事務局…総務課行財政改革推進室

## 特定型募集

担当課  
(事務局) 対象施設等の選定



担当課  
(事務局) 募集要項の作成



担当課 部長会議へ付議



担当課 ネーミングライツパートナーの募集

●申請[様式第2号]  
(企業等⇒担当) (応募あり)

事務局  
(担当課) 審査委員会による審査  
(優先交渉権者の決定)

●審査結果を報告 (事務局⇒市長)

担当課 優先交渉権者との協議



担当課 ネーミングライツパートナーの決定



担当課 契約の締結



担当課 部長会議及び議会へ報告



担当課 利用者等へ周知  
印刷物・市ホームページ等の表示変更



愛称の使用開始

## 提案型募集

企業等から提案 担当課  
(事務局)

●事前相談[様式第1号]  
(提案企業等⇒担当)

提案に対する検討 担当課  
(事務局)



部長会議へ付議 担当課



●申請[様式第2号]  
(提案企業等⇒担当)

審査委員会による審査 事務局  
(担当課)  
(提案に対する採用の可否)



採用交渉権者との協議 担当課



※採用可否は市長が決定

●採用可否を通知[様式第4号]  
(担当⇒企業等)



担当課 契約の締結



担当課 部長会議及び議会へ報告



担当課 利用者等へ周知  
印刷物・市ホームページ等の表示変更



愛称の使用開始